

一般社団法人 日本精神保健看護学会 2021 年度 第 2 回代議員会議事録

日時：2021 年 6 月 4 日（金）19:00～20:00

開催地：山形県立保健医療大学 〒990-2212 山形県山形市上柳 260

方法：WEB 会議システムを併用

代議員総数：50 名

出席代議員：48 名（現地出席 1 名、WEB 会議システムによる出席 42 名、委任状出席 5 名）

出席代議員：安保寛明（第 5 期理事長）

（以下、WEB 会議システムによる出席代議員）

畦地博子、石川かおり、岩切真砂子、岩瀬貴子、遠藤淑美、大川貴子、岡田佳詠、荻野雅、片岡三佳、香月富士日、萱間真美、北岡和代、小山達也、澤田いづみ、柴田真紀、白石裕子、末安先生、田井雅子、寶田穂、多喜田恵子、武井麻子、田中浩二、千葉理恵、辻脇邦彦、土田幸子、寺岡征太郎、永井優子、野末聖香、畠山卓也、濱田由紀、福田紀子、藤野成美、武用百子、松枝美智子、松下年子、松田光信、三木明子、宮本有紀、森千鶴、八木こずえ、山田浩雅、吉永尚紀

出席理事：安保寛明（第 5 期理事長）

（以下、WEB 会議システムによる出席理事）

永井優子、宮本有紀、畦地博子、松下年子、岡田佳詠、寺岡征太郎、萱間真美、遠藤淑美、大川貴子、香月富士日、松田光信

出席監事：（以下、Web 会議システムによる出席監事）

荻野雅、多喜田恵子

議長：安保寛明（第 5 期理事長）

議事録作成者：安保寛明（第 5 期理事長）

その他出席者：大熊恵子（第 5 期指名理事）、矢山壮（第 5 期指名理事）、第 4 期総務委員会（船越第 4 期理事、岡本第 4 期理事）

配布資料：資料 1_2021 年度事業計画

資料 2_2021 年度予算

資料 3_日本精神保健看護学会第 32 回および第 33 回学術集会会長の選出結果

1．開会宣言

安保第 5 期理事長より定款第 17 条に基づき、2021 年度第 2 回代議員会の開会の宣言がなされた。

2．理事長挨拶

安保第 5 期理事長よりご挨拶があった。

3．出席人数の確認と会議成立宣言

安保第 5 期理事長より、19:02 時点での代議員出席者 47 名（現地出席 1 名、WEB 会議システムに

よる出席 41 名、委任状 5 通) があり、定款第 21 条に基づき、定足数を満たす出席があり本代議員会が適法に成立していることが宣言された。なお、議事に先立ち、本代議員会は WEB 会議システムを用いて開催することを宣言し、WEB 会議システムによる出席者の音声即時に他の出席者に伝達され、出席者が一堂に会するのと同様に適時適確な意思表示が相互にできる状態になっていることを確認した。

4. 議長確認・議事録署名人の承認

議長は、定款第 19 条の規定により、安保第 5 期理事長が務めることが確認された。次いで、安保第 5 期理事長より、定款第 24 条、定款施行細則第 7 条に基づき、議事録署名人として片岡三佳代議員、松枝美智子代議員が推薦され、会場からの拍手により承認された。

5. 第 31 回学術集會会長挨拶

安保寛明第 31 回学術集會会長よりご挨拶があった。

6. 報告事項

1) 2021 年度 事業計画 (資料 1)

萱間第 4 期理事長より 2021 年度事業計画について報告がなされた。

2) 2021 年度予算 (資料 2)

宮本第 4 期会計担当理事より 2021 年度予算について報告がなされた。

3) 日本精神保健看護学会第 32 回および第 33 回学術集會会長の選出結果 (資料 3-3)

萱間第 4 期理事長より第 32 回および第 33 回学術集會会長について報告がなされた。

7. 理事 2 名選任及び第 5 期役員を紹介

安保第 5 期理事長より、先の理事会にて承認された、以下の理事 (指名理事) 2 名について、その選任を諮りたい旨が説明され、議場にその承認を諮ったところ、会場からの質疑は特になく、挙手多数にて定款第 21 条に基づき承認された。

理事：大熊 恵子 (指名理事) 矢山 壮 (指名理事)

本日開催の代議員会、理事会、ならびに上記の承認を受け、安保第 5 期理事長より、以下の第 5 期役員を紹介がなされた。

理事長：安保 寛明

副理事長：萱間 真美

理事：永井 優子、宮本 有紀、畦地 博子、松下 年子、岡田 佳詠、寺岡 征太郎、遠藤 淑美、大川 貴子、香月 富士日、松田 光信、大熊 恵子 (指名理事) 矢山 壮 (指名理事)

監事：多喜田 恵子、荻野 雅

8. 第 32 回学術集會会長挨拶

荻野雅第 32 回学術集會会長よりご挨拶があった。

9. 出席名誉会員の挨拶

安保第5期理事長より、出席名誉会員からの挨拶を予定していたが、本日は名誉会員の出席がなかった旨、報告された。

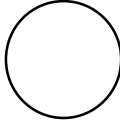
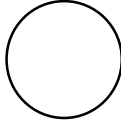
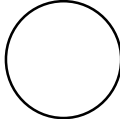
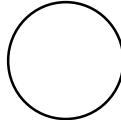
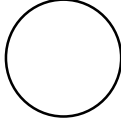
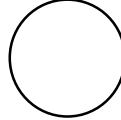
10. 閉会宣言

安保第5期理事長より閉会宣言がなされた。

上記の議決を明確にするため、本議事録を作成し、定款第24条に基づき、議長及び議事録署名人が次に署名押印する。

当法人定款規定に基づき、本議事録において、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律上の社員を「代議員」、社員総会を「代議員会」、代表理事を「理事長」と表記するものとする。

2021年6月4日 一般社団法人 日本精神保健看護学会 代議員会

議長	安保寛明		
議事録署名人	片岡三佳		
議事録署名人	松枝美智子		

一般社団法人 日本精神保健看護学会

2021 年度 第 2 回 代議員会

(資料)

目次

2021 年度 事業計画（資料 1）	1
2021 年度 予算（資料 2）	4
日本精神保健看護学会第 32 回及び第 33 回学術集会会長の選出結果（資料 3）	5

定款および諸規程は、学会ホームページ
(<https://www.japmhn.jp/about/byelaw>) をご覧ください。

2021年度事業計画

1. 2021年度 理事会・代議員会の開催

1) 理事会の開催 6回、日時、場所は以下を予定している

〔第1回理事会〕

日時：2021年5月8日(土) 13時～15時

WEB会議

〔第2回理事会〕

日時：2021年6月4日(日) 18時10分～18時50分

WEB会議

〔第3回理事会〕

日時：2021年9月 日(日) 13時～17時

場所：

〔第4回理事会〕

日時：2022年1月 日(日) 13時～17時

場所：

〔第5回理事会〕

日時：2022年3月 日(土) 13時～17時

場所：

2) 代議員会の開催2回、日時、場所は以下を予定している

日時：2021年6月

WEB会議システム

3) 定時学会総会の開催1回、日時、場所は以下を予定している。

日時：2021年6月

場所：WEB開催

2. 学術集会

1) 第31回日本精神保健看護学会学術集会・総会の開催準備

テーマ：「精神保健の時代をひらく共創造」

期間：2021年6月5日(土)・6日(日)

場所：WEB開催

学術集会会長：安保 寛明(山形県立保健医療大学 教授)

2) 第32回日本精神保健看護学会学術集会・総会の開催準備

学術集会会長：荻野 雅(武蔵野大学看護学部看護学科 教授)

3) 第33回日本精神保健看護学会学術集会・総会の開催準備

学術集会会長：船越 明子(神戸市看護大学 教授)

3. 学会誌の編集・発行

1) 学会誌の編集、査読(第30巻1号, 2号発刊)

2) 編集委員会の開催

4. 研究助成活動

1) 第12回(2021年度)研究助成

募集、審査、結果通知等の運営、実施

2) 助成した研究の学会発表、論文投稿の推進

3) 研究に関する表彰制度について、立ち上げが予定されている新設の委員会への引継ぎ。

5. 教育の質向上事業
 - 1) 精神看護教育(基礎教育・大学院教育等)の課題の整理
 - 2) 教育に関連した研修会の実施 1 回
 - 3) 精神看護学担当教員へのアンケートの実施
6. 実践の質向上事業
 - 1) 年 2 回の研修会の企画、開催
 - 2) 実践の質を向上させていくための方略の検討
7. 学術連携に関する活動
 - 1) 診療報酬の評価に向けた研究の計画・実施
 - 2) 診療報酬の評価に向けた日本糖尿病教育・看護学会等との連携
 - 2) 令和 3 年度診療報酬改定へ向けた活動準備、看護系学会等社会保険連合への参加
 - 3) 日本総合病院精神医学会主催精神科リエゾンチームの講習会への後援
 - 4) 精神保健従事者団体懇談会への参加
 - 5) 学術連携委員会の開催
 - 6) 政策提言に向けた他学会及び団体との今後の連携の検討
8. 広報活動
 - 1) ニュースレターの発行
年 3 回のニュースレターの発行(第 90 号、91 号、92 号)
 - 2) 学会ホームページの運用
 - 3) SNS を活用した広報活動の継続(Facebook、Twitter のアカウント管理)
 - 4) 学会の歩み、アーカイブ化の整備(30 周年記念事業プロジェクトからの引継)
 - 5) 広報・情報委員会の開催
9. 社会貢献活動
 - 1) 精神保健看護学の社会還元
非会員向け WEB コンテンツの検討
 - 2) 医療事故調査への協力
 - 3) 精神保健看護学の知識によって社会貢献する活動の整理
市民向け講座の実施に向けた支援
 - 4) 支援者支援に従事する人のための相談支援ガイドラインの活用
10. 災害対策活動
 - 1) 災害対策委員会の開催(1 回は対面会議、他は WEB 会議)
 - 2) 世界防災フォーラムへの参加を行い、学会としての災害時の活動を模索していく。
 - 3) 日本看護系学会協議会の災害連携会議への参加を行う。
 - 4) 大規模災害時における会費減免ならびにコンサルテーション活動の準備・実施を引き続き行う。
 - 5) 災害・事故時に被災者・支援者のこころのケアに関し役立つ情報整備を行いホームページ上へ掲載していく。
 - 6) 新型コロナウイルスでの患者・家族・スタッフのメンタルヘルス、疲弊、離職に対し個人・組織ができること Q&A 作成
11. 倫理・利益相反に関する事業
 - 1) 利益相反指針の策定
 - 2) 研究倫理審査委員会規定の策定
 - 3) 学会における倫理的問題の審査方法の検討
 - 4) 研究倫理審査の検討
 - 5) 倫理的な問題に対する相談窓口の検討
12. 30 周年記念事業(30 周年記念事業委員会)

1)学会の歩み整備事業への取り組み 広報・情報委員会に引継

13.その他

その他本会の目的を果たすために必要な事業

収支予算書

2021年 4月 1日から2022年 3月 31日まで

一般社団法人 日本精神保健看護学会

(単位:円)

科 目	予算額	前年度予算額	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取会費	14,504,000	14,504,000	0
正会員	14,454,000	14,454,000	0
賛助会員	50,000	50,000	0
事業収益	6,620,000	13,840,000	△ 7,220,000
学会誌等の発行収益	0	0	0
学術集会の開催収益	6,360,000	12,760,000	△ 6,400,000
研修会等の開催収益	260,000	380,000	△ 120,000
その他事業収益	0	700,000	△ 700,000
雑収益	5,100	5,100	0
受取利息	100	100	0
著作権料	5,000	5,000	0
経常収益計	21,129,100	28,349,100	△ 7,220,000
(2) 経常費用			
事業費	12,582,832	20,542,532	△ 7,959,700
学術集会の開催費	6,360,000	12,840,000	△ 6,480,000
臨時雇賃金	160,000	160,000	0
会場費	100,000	0	100,000
会議費	224,400	1,427,100	△ 1,202,700
旅費交通費	1,177,000	2,033,800	△ 856,800
通信運搬費	96,000	105,000	△ 9,000
消耗品費	95,000	110,000	△ 15,000
印刷製本費	150,000	135,000	15,000
諸謝金	320,000	290,000	30,000
委託費	3,179,432	2,800,632	378,800
研究助成金	500,000	300,000	200,000
諸会費	200,000	200,000	0
雑費	21,000	141,000	△ 120,000
管理費	6,509,500	9,201,384	△ 2,691,884
臨時雇賃金	110,000	110,000	0
会議費	820,000	1,136,300	△ 316,300
旅費交通費	977,500	1,827,700	△ 850,200
通信運搬費	183,100	361,234	△ 178,134
消耗品費	203,000	283,000	△ 80,000
印刷製本費	235,000	237,200	△ 2,200
租税公課	70,000	70,000	0
委託費	3,730,900	4,995,950	△ 1,265,050
諸会費	80,000	80,000	0
雑費	100,000	100,000	0
経常費用計	19,092,332	29,743,916	△ 10,651,584
評価損益等調整前当期経常増減額	2,036,768	△ 1,394,816	3,431,584
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	2,036,768	△ 1,394,816	3,431,584
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	2,036,768	△ 1,394,816	3,431,584
法人税、住民税及び事業税	170,000	170,000	0
当期一般正味財産増減額	1,866,768	△ 1,564,816	3,431,584
一般正味財産期首残高	34,597,965	21,568,475	13,029,490
一般正味財産期末残高	36,464,733	20,003,659	16,461,074
II 正味財産期末残高	36,464,733	20,003,659	16,461,074

日本精神保健看護学会第32回及び第33回学術集会会長の選出

第32回 学術集会

学術集会会長 荻野 雅 会員

(武蔵野大学 看護学部看護学科 教授、学科長、第3期理事)

会期 2022年6月4日(土)～5日(日)

会場 武蔵野大学 有明キャンパス(東京都江東区)

テーマ メンタルヘルスにおける精神看護の責務

- ウィズ ポストコロナの精神看護とは - (仮題)

開催趣旨

精神疾患に罹患した方々の看護のみならず、人々の精神の健康の保持、増進は、精神看護において重要な課題である。

新型コロナウイルス感染症のパンデミックを体験した私たちは、感染症対策のため今までの生活様式を変更することを強いられ、様々なメンタルヘルス上の問題が浮かび上がった。特に、精神障害者を含め、女性や子供など、いわゆる社会的な弱者といわれる方々に大きな影響を及ぼした。しかし一方で新たな生活様式や価値観の多様性なども明らかとなった。

本学術集会では、今後のウィズコロナ、ポストコロナ時代を見据え、精神保健の一端を担う精神保健の専門家として、精神保健において看護が果たす役割や責任を考える。

第33回 学術集会

学術集会会長 船越 明子 会員

(神戸市看護大学看護学部 教授、第4期理事)

会期 検討中

会場 検討中